



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月26日

上場会社名 リコーリース株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8566 URL <http://www.r-lease.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松石 秀隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 長田 泰賢 TEL 03-6204-0608  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	205,155	6.4	12,594	2.7	12,503	2.5	8,297	7.6
27年3月期第3四半期	192,842	6.2	12,267	1.8	12,192	1.9	7,707	5.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 8,355百万円 (8.3%) 27年3月期第3四半期 7,711百万円 (1.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	265.79	—
27年3月期第3四半期	246.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	872,753	142,754	16.3	4,554.96
27年3月期	828,618	136,117	16.4	4,344.43

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 142,191百万円 27年3月期 135,619百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	22.50	—	27.50	50.00
28年3月期	—	27.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	27.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	266,000	2.8	17,000	3.0	16,800	2.1	10,800	6.5	345.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	31,243,223株	27年3月期	31,243,223株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	26,415株	27年3月期	26,360株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	31,216,836株	27年3月期3Q	31,216,900株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(第3四半期連結累計期間の連結経営成績)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	増減	
			金額	伸率(%)
売上高(百万円)	192,842	205,155	12,312	6.4
営業利益(百万円)	12,267	12,594	327	2.7
経常利益(百万円)	12,192	12,503	310	2.5
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	7,707	8,297	589	7.6
1株当たり四半期純利益	246円91銭	265円79銭	18円88銭	—
(取扱高)				
リース・割賦事業(百万円)	232,362	250,165	17,803	7.7
金融サービス事業(百万円)	17,606	19,349	1,742	9.9
取扱高合計(百万円)	249,968	269,514	19,546	7.8

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善がみられ、緩やかな景気回復の兆しがあったものの、海外経済の減速リスクの影響による景気の下振れが懸念されるなど、依然として不透明な状況が続いております。

リース業界においては、平成27年11月累計のリース取扱高は、前年同期比9.7%増加の3兆1,278億円(公益社団法人リース事業協会統計)となり、8ヶ月連続で前年同月比増加となりましたが、平成25年度比ではマイナス2.3%と消費増税前には戻っていません。

このような経済環境の中、当社グループにおいては、前期よりスタートさせた3ヵ年の中期経営計画(中計)の2年目として、引き続きベンダー営業を軸に収益性を重視した優良資産の増大と新しい成長領域の構築を図りました。「医療機器」が前年の消費増税後の反動減から回復するとともに、新分野として注力している環境分野等が伸長し、取扱高合計は前年同期比7.8%増加(平成25年度比10.4%増加)の2,695億円となり、営業資産残高も前期末に比べ336億円増加し、7,444億円となりました。

その結果、売上高は前年同期比6.4%増加し2,051億円となりました。リース・割賦事業、金融サービス事業の売上高が順調に伸長し、営業利益は前年同期比2.7%増加の125億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比7.6%増加し82億円と第3四半期において過去最高となりました。

	売上高(百万円)			セグメント利益(百万円)			営業資産(百万円)		
	前四半期累計	当四半期累計	増減	前四半期累計	当四半期累計	増減	前期末	当四半期末	増減
リース・割賦	187,202	198,775	11,573	10,785	10,675	△109	596,486	621,426	24,940
金融サービス	4,453	4,897	444	1,934	2,403	468	105,291	110,352	5,061
報告セグメント計	191,655	203,673	12,017	12,720	13,079	359	701,777	731,779	30,001
その他	1,186	1,482	295	177	171	△6	8,998	12,655	3,656
合計	192,842	205,155	12,312	12,898	13,250	352	710,775	744,434	33,658

【リース・割賦】

リース・割賦事業においては、医療機器や環境分野などの産業工作機械の伸長で、取扱高は2,501億円と前年同期比7.7%増加しました。その結果、営業資産残高は前期末に比べ249億円増加し、6,214億円となりました。

リース・割賦事業の売上高は前年同期比6.2%増加し1,987億円となりましたが、市場金利が低位で推移する中、リース粗利率の低下からセグメント利益は前年並みの106億円となりました。

【金融サービス】

金融サービス事業は法人向け融資が伸長し、取扱高は前年同期比9.9%増加の193億円となりました。営業資産残高は、前期末から50億円増加し1,103億円となりました。また、受取手数料についても、集金代行サービスや介護報酬ファクタリングサービスが順調に推移しました。売上高は前年同期比10.0%増加し48億円となり、セグメント利益は前年同期比24.2%増加し24億円となりました。

【その他】

その他の事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、及びリコーグループ会社への融資・ファクタリング・RCMS（リコー・キャッシュ・マネジメント・システム）取引等が含まれています。売上高は前年同期比24.9%増加の14億円、セグメント利益は前年同期比3.8%減少の1億円となりました。

また、その他の事業の営業資産残高は、前期末に比べ36億円増加し126億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

	前連結会計年度末 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成27年12月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
総資産(百万円)	828,618	872,753	44,135	5.3
*営業資産(百万円)	710,775	744,434	33,658	4.7
営業資産以外(百万円)	117,842	128,319	10,476	8.9
純資産(百万円)	136,117	142,754	6,637	4.9
自己資本比率(%)	16.4	16.3	△0.1ポイント	

\*営業資産には報告セグメントの営業資産に加え、その他事業の営業資産を含めております。

【総資産】

取扱高の増加により営業資産が336億円増加したことと現金及び預金が40億円増加したことなどで、総資産は前期末に比べ441億円増加し8,727億円となりました。

【純資産】

純資産は親会社株主に帰属する四半期純利益による82億円の増加と、剰余金の配当による減少17億円等で、前期末に比べ66億円増加し、1,427億円となりました。自己資本比率は前期末の16.4%から0.1ポイント低下し16.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績は順調に推移しており、平成27年4月28日に公表した平成28年3月期連結業績予想は修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	617	4,640
受取手形及び売掛金	13	16
割賦債権	78,607	89,972
未収賃貸債権	38,078	37,991
リース債権及びリース投資資産	508,074	520,382
営業貸付金	114,289	123,007
その他の営業貸付債権	43,447	46,493
その他の営業資産	5,032	5,034
賃貸料等未収入金	6,685	6,814
その他の流動資産	19,438	21,127
貸倒引当金	△8,902	△8,552
流動資産合計	805,381	846,929
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	15,750	18,277
社用資産	416	385
有形固定資産合計	16,166	18,663
無形固定資産		
賃貸資産	124	76
その他の無形固定資産	1,788	1,621
無形固定資産合計	1,912	1,698
投資その他の資産		
投資有価証券	2,364	2,846
破産更生債権等	1,558	1,414
その他	1,795	1,638
貸倒引当金	△560	△438
投資その他の資産合計	5,157	5,461
固定資産合計	23,236	25,823
資産合計	828,618	872,753

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,476	14,075
短期借入金	125,465	107,380
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	44,331	104,189
コマーシャル・ペーパー	18,000	46,000
未払法人税等	3,197	1,377
割賦未実現利益	6,069	7,282
賞与引当金	724	366
役員賞与引当金	23	—
その他の流動負債	40,726	48,824
流動負債合計	283,013	339,496
固定負債		
社債	80,000	90,000
長期借入金	325,931	297,940
退職給付に係る負債	1,008	990
その他の固定負債	2,546	1,570
固定負債合計	409,487	390,501
負債合計	692,501	729,998
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,160	10,160
利益剰余金	117,468	124,048
自己株式	△47	△47
株主資本合計	135,478	142,058
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	533	500
退職給付に係る調整累計額	△392	△367
その他の包括利益累計額合計	141	132
非支配株主持分	497	563
純資産合計	136,117	142,754
負債純資産合計	828,618	872,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	192,842	205,155
売上原価	170,581	182,487
売上総利益	22,261	22,667
販売費及び一般管理費	9,994	10,072
営業利益	12,267	12,594
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	13	15
その他の営業外収益	11	18
営業外収益合計	25	33
営業外費用		
支払利息	10	9
社債発行費	78	83
投資事業組合運用損	7	16
その他の営業外費用	4	15
営業外費用合計	99	124
経常利益	12,192	12,503
税金等調整前四半期純利益	12,192	12,503
法人税、住民税及び事業税	3,620	3,247
法人税等調整額	795	893
法人税等合計	4,416	4,140
四半期純利益	7,775	8,362
非支配株主に帰属する四半期純利益	68	65
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,707	8,297



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	7,775	8,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	△31
退職給付に係る調整額	△26	24
その他の包括利益合計	△64	△7
四半期包括利益	7,711	8,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,643	8,288
非支配株主に係る四半期包括利益	68	66

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	187,202	4,453	191,655	1,186	192,842
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	187,202	4,453	191,655	1,186	192,842
セグメント利益	10,785	1,934	12,720	177	12,898

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、RCMS等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,720
「その他」の区分の利益	177
全社費用(注)	△630
四半期連結損益計算書の営業利益	12,267

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	198,775	4,897	203,673	1,482	205,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	198,775	4,897	203,673	1,482	205,155
セグメント利益	10,675	2,403	13,079	171	13,250

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、RCMS等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,079
「その他」の区分の利益	171
全社費用(注)	△656
四半期連結損益計算書の営業利益	12,594

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。